



農業技術科3年生の授業制作作品です。

# 創立120周年式典



御祝辞をいただきました皆様、御臨席を賜りましたご来賓の皆様、心より感謝申し上げます。

百二十周年記念式典  
学校長式辞より

※糸島の里に高く澄みきつた秋空の下、金木犀の甘く爽やかな香りが漂う今日の佳き日、福岡県教育委員会、福岡県議会、福岡県教育委員会、福岡県議会の皆様、衆議院議員 古賀篤様や糸島市長 月形裕二様をはじめ多くの来賓各位のご臨席を賜り、ここに福岡県立糸島農業高等学校、創立百二十周年記念式典をかくも盛大に挙行できますことは、本校にとりましてこの上ない喜びであり、学校を代表しまして心から感謝申し上げます。

※そして、これまで本校の発展のためにひとかたならぬご尽力を賜りました関係各位の方々に衷心よりお礼を申し上げますとともに、本日ご列席の皆様方にこれからも変わらぬご指導、ご支援を賜りますことをお願い申し上げます。辞といたします。

学校長 八尋 和彦

紙面の関係上せっかくの御祝辞ですが、抜粋で掲載させていただきましたこと、深くお詫び申し上げます。



農業技術科3年生の授業制作作品です。



120周年記念ロゴマークを作成しました。



福岡県立糸島農業高等学校  
～「いのち」に学ぶ～  
TEL 092(322)2654  
FAX 092(323)5924



生徒代表謝辞  
藤春綾音さん



茶華道部作品

## 県教育委員会挨拶より

※本校は、明治三十五年、この糸島の地に糸島郡立農学校として開校しました。大正十二年から県営となり、学制改革後の昭和三十年から福岡県立糸島農業高等学校に改称し、先進的な農業の知識を教授する、地域の農業教育の中核としての役割を果たしてきました。

※本校は、「勤労努力」と「和衷協同」研究啓発の校訓の下、卓抜した人材を育み、様々な分野で着実に成果を上げてこられました。

※このような教育活動の積み重ねは、歴代の校長先生をはじめとする諸先生方の御指導、同窓会や保護者の皆様、並びに地域の方々の御支援・御鞭撻、更には多くの卒業生・在校生による努力の賜物であり、深く敬意を表します。

福岡県教育委員会 委員 松浦賢長様

## 創立百二十周年記念事業実行委員会挨拶より

※私も園芸科第十五回生として、今から半世紀前、昭和四十五年から三年間本校にお世話になった一人でありましたが、当時と比較しますと校舎は近代的な建物として大きく様変わりし、また、学科名も時の流れとともに変化しています。

そうした中において、歴代校長先生をはじめ教職員の方々の並々ならぬ情熱とそれに応えた生徒の努力により、実習で育まれた粘り強い精神力とこのことと努力する勤勉さに代表される「糸農魂」は今も脈々と受け継がれています。

※最後にになりましたが、この度の創立百二十周年記念式典並びに記念事業の実施に当たりご協力いただきました同窓会会員の皆様、PTA会員の皆様をはじめ、関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、これからも糸島農業高等学校が百五十年、二百年と歴史を積み重ね、さらに発展しますことを祈念申し上げます。

実行委員会委員長 谷口俊弘様

## PTA会長挨拶より

※私は保護者の代表としてここに立っておりますが、自身も糸島農業高等学校を、平成五年度に卒業いたしました同窓生の立場も併せ持っております。在学中に創立九十周年の記念式典が行われたことを思い出して、あれから三十年経ったのだと、今感慨を深めております。現在も縁あって、PTA会長として本校に来ることが多々ありますが、来校のたび生徒の皆さんの明るく気持ちのよい挨拶に元気をもらっております。

※社会に出た後も「糸農卒」という縁で声を掛け、気配りして下さる方も多く伺います。人間関係の絆が深いこと、これは本校生として誇るべきことだと言えます。生徒の皆さん、親や先生、地域との関係を大切に、絆を深めてください。そして糸島農業高等学校出身であることに誇りを持って、卒業後も社会人として素晴らしい活躍をしてください。期待しております。

PTA会長 塩田孝宏様



生徒全員で作ったペーパーフラワー約1700個を使いました。

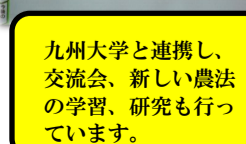
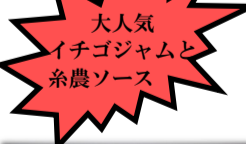
## 来賓祝辞より

※さて今から百二十年前と言えは明治時代。江戸末期に鎖国を解き開国した日本は、明治維新により近代国家への仲間入りをすべく、西洋の文化や技術を取り入れ様々な改革を行いました。国内の産業の活性化を図り、外交によつて諸外国と肩を並べるべく画策をしてきた、まさに激動の時代に本校は誕生したと言えます。地域を支える農業を体系的に学べる農業高校としての役割は、当時も今も変わらない重要性を持つていられると思います。しかし、その道りは常に順風満帆だったとは言えないのではないのでしょうか。

※現在日本を取り巻く状況は不透明であり、持続可能な社会を全世界が模索している途上であり、そして、今後も今までのような変化を遂げていくと思われず。しかし、どのような状況でも守り続けるべきものを守り、新しい変化にも柔軟に対応し、人々の命を支える農業の発展のためにひたむきに取り組まれ、糸島農業高校の歴史を更に蓄積して頂きたいと思っております。

福岡県公立高等学校校長協会西福岡地区校長会会長 太田亨様

# 生徒学習成果発表



新商品開発にも挑む  
食品科学科



いもけんぴを手間ひま  
かけて作りました。  
農業経済科



九州大学と連携し、  
交流会、新しい農法  
の学習、研究も行って  
います。



九州大会優秀賞  
根っこ部



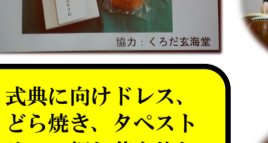
緑米の穂先を使った究極の箸と  
ハーバリウム  
ボールペン  
農業技術科



式典に満開時期を  
合わせました。  
課題研究  
植物栽培班



駆け巡る♪♪  
一人一人の思い出  
太鼓部『走馬灯』



式典に向けドレス、  
どら焼き、タバストリー、  
押し花を施したクリスタル箸置き  
を作りました。  
生活科学科



受付案内も駐車場  
係も生徒が頑張りました。



式典に満開時期を  
合わせました。  
課題研究  
植物栽培班

